

用語解説

	語句（参照ページ）	意味
え	液状化 (p4)	砂質土がゆるく堆積してできた地盤が、地震などの振動を受けることによって液体のような泥水状態になってしまう現象のこと。液状化が起きると、砂混じりの水が地表面に噴き出したり、部分的に陥没したりして、建物や地中に埋設していた配管類に損傷を与える。
さ	最低居住面積水準 (p5)	住生活基本計画（全国計画）で示された「世帯人数に応じて、健康で文化的な住生活を営む基礎として必要不可欠な住宅の面積に関する水準」のこと。その面積（住戸専用面積・壁芯）は、住宅性能水準の基本的機能を満たすことを前提に、以下のとおり定められている。 (1) 単身者 25 m ² (2) 2人以上の世帯 10 m ² ×世帯人数+10 m ²
し	新耐震基準 (p4)	昭和 56 年 6 月 1 日に改正施行された建築基準法に規定されている耐震基準のこと。建築物の耐用年数中に何度か遭遇するような中規模の地震（震度 5 強程度）に対しては、建物の構造にほとんど損害が生じないようにし、極めて稀にしか起こらない大規模の地震（震度 6 強以上）に対しては、人命に危害を及ぼすような倒壊などの被害を生じないことを目標としている。
ち	長期優良住宅 (p15)	「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づき、長期にわたり良好な状態で使用するための一定の基準を満たした住宅として認定された住宅のこと。長期優良住宅は、税制面での優遇などが受けられる。
に	二地域居住 (p14)	都市や地方の住民が、本人や家族のニーズ等に応じて、多様なライフスタイルを実現するための手段の一つとして、本来の住居とは別に農山漁村や都市に居を構え、その2つ目の住居を中長期、定期的・反復的に滞在すること等により、これまでの本来の住居に加えた生活拠点を持つこと。
は	バリアフリー (p3, 14, 17)	段差の解消、手すりの設置等により、高齢者や身体障がい者等の日常生活や行動に不便な障害・障壁がない設計や仕様のこと。
ひ	ヒートショック (p3)	急激な温度変化により身体が大きな影響を受けること。比較的暖かいリビングからまだ冷たい浴室、脱衣室、トイレなど、温度変化の激しいところを移動すると、身体が温度変化にさらされて血圧が急変するため、脳卒中や心筋梗塞などを引き起こすおそれがある。
ゆ	U I J ターン (p14, 18)	以下の3つの人口還流現象の総称のこと。 Uターン現象: 地方から都市へ移住したあと、再び地方へ戻ること。 具体例: 新潟市から首都圏へ移住したあと、再び新潟市へ戻る。 Iターン現象: 地方から都市へ、または都市から地方へ移住すること。 具体例: 首都圏から新潟市へ移住する。 Jターン現象: 地方から大規模な都市へ移住したあと、地方近くの中規模な都市へ移住すること。 具体例: 新潟市周辺の地方都市から首都圏へ移住したあと、新潟市へ移住する。
り	リノベーション (p15)	現代的なライフスタイルに合わせて間取りや内外装などを変更するなど、既存の建物に大規模な工事を行うことで、性能を新築の状態よりも向上させたり、価値を高めたりする工事のこと。
	リフォーム (p8, 13, 15, 17, 18)	外装の塗り直しや、キッチンの設備の変更、壁紙の張り替えなど、老朽化した建物を新築の状態に戻す工事のこと（原状回復）。

にいがた住まい環境基本計画 ー概要版ー

発行 平成 27 年 3 月
新潟市建築部住環境政策課
〒951-8550 新潟市中央区学校町通一番町 602 番地 1
電話番号 025-226-2813 (直通)
FAX 番号 025-229-5190
E-mail jukankyo@city.niigata.lg.jp
